

2. 惑星の見え方

写し用

(1) 恒星と惑星

恒星

…自ら光を出している天体。

(例) 太陽, 北極星, 星座を作る星々

惑星

…恒星のまわりを公転し、恒星からの光を反射して光っている天体。

内惑星

…地球よりも内側を公転する惑星。夜は見えない。

(例) 水星, 金星

外惑星

…地球よりも外側を公転する惑星。

(例) 火星, 木星, 土星, 天王星, 海王星

(2) 金星の公転と見え方

金星

…地球のすぐ内側の軌道を公転している内惑星。公転周期 0.62 年。

直径 1200km、質量は地球の 0.82 倍でとても地球に似ている惑星。

明けの明星

… 明け方の 東 の空に見える金星。

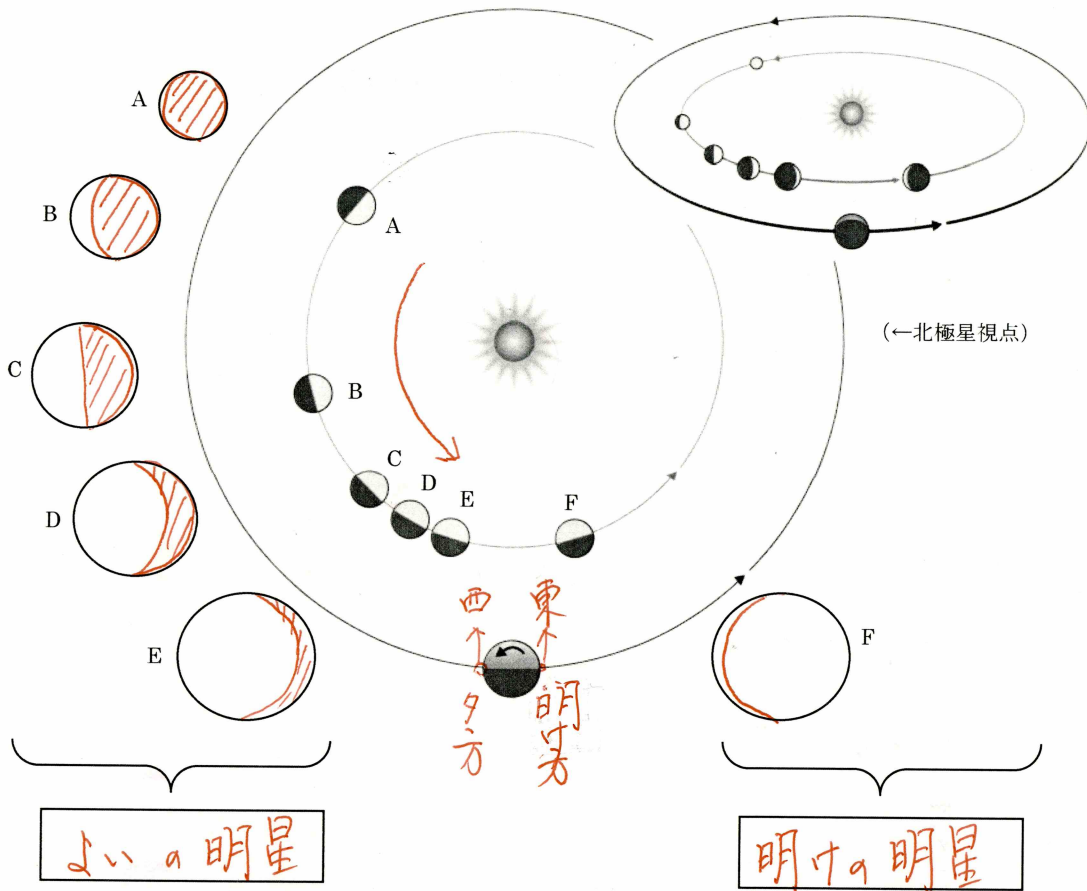
よいの明星

… 夕方の 西 の空に見える金星。

金星…地球のすぐ内側を回る惑星で、厚い硫酸の雲と大量の大気でおおわれ、その気圧は地球の90倍もある。大気の主成分は二酸化炭素であり、温室効果が生じて、その表面温度は500℃近い。自転は公転と反対向きであり、その速度は遅い、(金星の1日は地球の約117日)硫酸の雲が太陽の光をよく反射するため、明るく見える。

写し用

<金星の見え方>



(右側が光って見える)

(左側が光って見える)

※金星と地球の位置によって、金星の形と大きさが変わる。

($A < B < C < D < E$)